

## ◇ 博物館だより ◇

## 島津製作所 (Shimadzu Corporation.)

島津創業記念資料館 (Shimadzu Foundation Memorial Hall)

〒604-0921 京都市中京区木屋町二条南

<http://www.shimadzu.co.jp/forest/jindex.html>

TEL:075-255-0980

FAX:075-255-0985

## 1. 資料館の概要

京都の交通の要衝であった高瀬川の北端に位置する木屋町二条は、京都府が明治の初め、欧米の最新技術と設備を導入し、実験所や工場など殖産興業施設を次々と設立させた近代技術発祥の地である。

ここに居を構えて1875年(明治8)、教育用理化学器械の製造を始めたのが、島津製作所の創業者・初代島津源蔵である。1975年、島津製作所が創業100年を記念して創業地に残っている昔の本店であった建物二棟(1888年と94年完成)を利用し、創業資料館として開設した。建物は平成11年12月、国の「有形登録文化財」となった。来館者は26,000名を超え(平成15年度)、そのうち海外から約2,000名の方に見学いただいている。資料館には、創業から昭和30年頃まで島津が製造販売していた理化学器械、レントゲン装置と事業活動に関連する文献、文書、写真、絵画など約600点を展示している。

併せて2002年、田中耕一がノーベル化学賞を受賞したのを記念して、映像や資料などで研究成果を示すノーベル賞コーナーも設置した。

わが国の科学技術の発展過程と併せノーベル賞の原点を垣間見ていただける資料館である。

## 2. 展示品の概要(常設展示)

当館は第1から第5までの展示室に分かれている。

第1展示室には、1875年(明治8)の創業から1917年(大正6)に株式会社になるまでの個人経営時代の諸資料、例えばわが国初の国産科学器械カタログ「理化学器械目録表」や島津製作所が発行した科学雑誌「理化学的工芸雑誌」や写真、絵画などを展示している。創業者の初代島津源蔵は、当初、教育用理化学器械の製造を始めたものの、需要が少なく、家計は

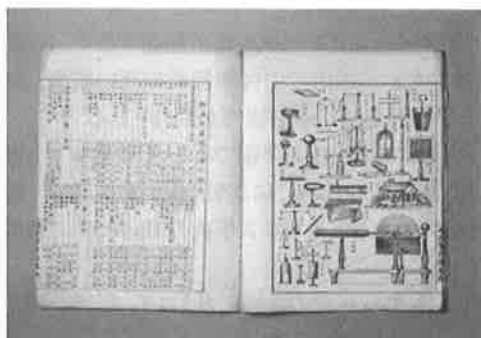


図1 わが国初の科学器械カタログ「理化学器械目録表」

窮乏したが、逆境に屈せず、<sup>せいみきょく</sup>舎密局という理化学研究所に通い、そこでドイツから来たゴットフリート・ワグネル博士の教えを受けて、事業は急速に軌道に乗った。やがてこの事業は長男梅治郎(二代目島津源蔵)に引き継がれるが、二代目源蔵は創業者の遺志を継ぎ、終生旺盛な研究心を持って実験・研究にのぞみ、1930年(昭和5)には日本の十大発明家の一人に選ばれるに至るが、ここにはこれらの経過がわかるようにワグネル博士から譲り受けた、わが国で唯一の木製足踏み式旋盤を展示している。

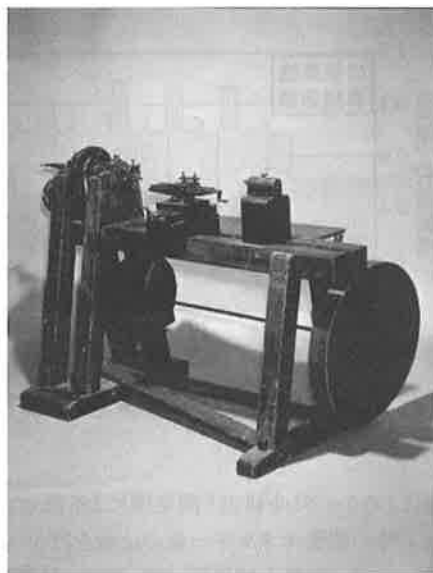


図2 ワグネル博士から譲り受けた木製足踏み式旋盤

第2展示室には、1880年代から1910年代(明治・大正時代)にかけて製造した理化学器械を、一部輸入販売品を含めて展示している。この中には、GS蓄電池や国産カメラのはしりといえる暗箱式カメラ、石油ランプを光源とした幻灯機、イギリスから輸入販売していたパイプオルガンなどがある。

第3展示室も、明治・大正時代のものを展示している。100年以上前の教育用X線装置、ウイムシャースト感応起電機、手押し式排気機や220年以上前の国産最古の顕微鏡もある。

第4展示室には、1926年から1955年(昭和のはじめから30年)頃までの製品を展示している。その中には、生徒の適性を検査する器械や酸性・アルカリ性を測る器械、航空機の航

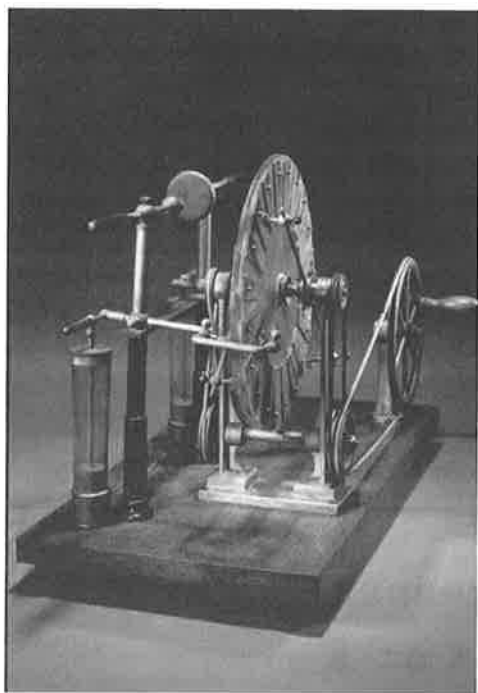


図3 ウィムシャー感応起電機

行に関する計器などが見られるほか、壁面に理化学器械以外の製品の写真を年代順に並べている。

第5展示室には、日本の医療装置のパイオニアとして開発した歴史的な装置やX線管球などを展示している。とりわけ、1897年(明治30)に二代目源蔵が教育用X線装置の開発に成功したときに、本店に掲げた口上書からはX線にかけた並々ならぬ意欲を感じとっていただけよう。



図4 レントゲン装置ダイアナ号

### 3. 資料館の役割と課題

当資料館は企業ミュージアムである。島津製作所の顧客や広く一般の方々にわが国近代科学技術の揺籃期を観ていただくとともに、創業者および二代目島津源蔵はじめ幾多の先人が科学技術の発展に生涯を捧げ、それに続く者がまた先人の意思を受け継ぎ、技術の進展をとおして社会に貢献している島津製作所の諸活動を展示・案内することにより、当社をより一層親しく知っていただき、そして島津のイメージアップにつながることを希求して活動している。

また、本年11月には開設30周年を迎える。来館者の満足度を高められるよう活動を加速していきたい。そのためには展示類や資料を充実させるとともに分かりやすい展示説明、展示品配置に変えていくなどの改善をおこなうこととしている。

来館者のみなさまに、なにがしかのプラス効果、楽しみを提供できる工夫が、今われわれの資料館に求められている。

### 4. 資料館案内

所在地

〒604-0921

京都市中京区木屋町二条南

TEL : 075-255-0980

FAX : 075-255-0985

H P : <http://www.shimadzu.co.jp/forest/jindex.html>

開館時間 : 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 : 水曜日、年末年始

入館料 : 大人300円 高・中学生200円

(20名様以上団体割引 : 2割引)

交通 : 市バス・地下鉄東西線

「京都市役所前」下車 徒歩3分

京阪電車

「三条」下車 徒歩7分



図5 島津創業記念資料館全景